

議会だより

# 東くら

第152号

令和4年  
2月10日発行

発行 鹿兒島県東申良町議会  
編集 広報広聴常任委員会  
電話 0994-63-3132(直通)

新成人おめでとう

関連記事 P.18



## みどころ

- 池之原小学校のり面測量始まる… 2
- 旧明光園跡地の和解案を可決…… 14

- 選挙費用の公費負担…… 4
- クイズ……………17

- 一般質問… 6～13

# 測量始まる

令和3年第4回定例会は12月8日から12月16日までの9日間の会期で開きました。今定例会では、単行議案4件、承認1件、同意2件、補正予算5件を審議しました。一般質問には7人の議員が登壇しました。

## 補正予算

一般会計の補正予算では、1億8241万円の追加がありました。主なものは、国の政策による、子育て世帯への給付金(コロナ関連)です。補正予算のあらましは次のとおりです。

## 測量のための予算を決定

池之原小学校の正門付近とプール側の「のり面整備」のため測量の予算を決めました。



池之原小学校正門付近のり面と小学校プール側のり面 (赤囲み)



プール側

池之原地区共同墓地側



安心して通れるようになるんだね!

うれしいね!

西之園 陽真さん・陸叶さん (池之原)

予算額 **1191**万円



うれしい!

岡元 颯太ちゃん・奏輔さん  
蒼依ちゃん・琴ちゃん (池之原)

本町は、今年で町制90周年を迎えます。記念事業として、NHK公開番組会場運営費に係る業務委託の予算を決めました。この予算にはふるさと応援基金が活用されます。

## 町制施行90周年記念イベントの予算が決定



上野 和郎さん (池之原)

墓ん坂(通称)は私たちがよく通る道ですが、木々が覆いかぶさり、暗く感じていました。今回、改良してくださるということに感謝しております。

## 近隣住民からひとこと

# 池之原小学校のり面

予算額  
**1億1190万円**



新生児	24人
中学生以下	895人
高校生	200人

●対象人数  
18歳以下の子どもがいる世帯

●対象者  
子ども一人あたり現金10万円を  
給付することを決めました。

## 子育て世帯へ現金給付

予算額  
**120万円**



コロナで売り上げが減少したタク  
シー会社への給付金を決めました。

## タクシー会社へ支援

## 予算の質疑

問

NHK公開番組会場運営  
費の予算は1191万円で  
済むのか、また追加をする  
のか。

答

担当者と話をした中では、  
必要な予算については、こ  
れで全てである。

問

(子育て世帯への特別臨  
時給付金の予算は2回に分  
けて出された。)

前回：5370万円  
今回：5820万円

前回額をオーバーした理  
由は。

答

精査をし、対象としては、  
3月末までに生まれる予定  
の新生児を含め1119名  
が該当になるため、今回は  
増額した形での計上となった。

## 陳情

■圃場整備事業の実施に関  
する陳情書

▼陳情者代表 有村 淳一

(東申良町川東760)

▼審査報告 現在、今回の陳  
情箇所(持留土地改良区東

申良支部と林田土地改良区  
の郷衛地区)だけが未整備  
地区となっています。

圃場整備がなされた地区  
の耕作放棄地は、ほぼ皆無  
であり、農地集積による大  
区画化や団地化の推進によ  
り、生産性の高い農業経営  
が期待されます。

▼審議結果 全会一致で採択



湿地地帯で農耕機械の導入に支障

■貴議会での「川内原発  
20年運転延長」に伴う  
課題の調査・研究、議  
論などを求める陳情書

▼陳情者 川内原発20年延長  
を考える会 小蓬原 昭雄

(東申良町新川西4995  
11)

▼審査報告 国や県の情報提  
供もあり、町議会が研究す  
るとなると難しい。また、議

会で調査、研究、議論となっ  
ており、このような趣旨のも  
のは議会には馴染まないな  
どの意見がありました。

▼審議結果 全会一致で不採択

■柏原小学校正門に通じ  
る柏原橋交差点カーブ  
道路の拡幅改修に関す  
る陳情書

▼陳情者代表 久保田 利明

教育産業常任委員会に付託  
され、継続審査となりました。

## 教育委員の任命

教育委員の任期満了により  
次の2名を再任の提案があり、  
同意しました。

任期は令和3年12月21日か  
ら4年です。



末村 玲子氏  
(2期目・境)



中園 朱美氏  
(2期目・岩下北二)

立候補しやすくなります

# 選挙費用の公費負担を決定

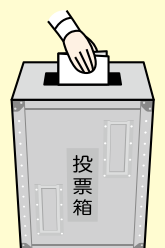
これまで、町における立候補者の選挙運動に係る負担は、ポスター掲示板の設置を除きすべて自己負担でした。今回、『東串良町議会議員及び東串良町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例』を決めました。これにより選挙運動費用は、限度額の範囲内で町が負担することになります。

今回、『東串良町議会議員及び東串良町長の選挙にお

町が負担する選挙費用に掛かる限度額			
種別	区分	限度額	限度額の算定方法
選挙カー（自動車）	ハイヤー方式	322,500 円	※ハイヤー方式は、一括契約（自動車借入、燃料代、運転手雇用）となる。 1日あたり 64,500 円× 5 日間
	個別契約	79,000 円	※自動車借入 1日あたり 15,800 円× 5 日間
		37,800 円	※燃料代 1日あたり 7,560 円× 5 日間
		62,500 円	※運転手雇用 1日あたり 12,500 円× 5 日間
ポスター	町長選挙 議員選挙	110,596 円	1 枚あたり 2,572 円× 43 力所
ビラ	町長選挙	37,550 円	1 枚あたり 7.51 円× 5,000 枚
	議員選挙	12,016 円	1 枚あたり 7.51 円× 1,600 枚

## 選挙費用

# あれやこれはどうなるの？



Q. 公費負担の制度は、いつの選挙から始まるの？

A. 次の選挙から適用されます。

Q. なぜ公費負担になったの？

A. より多くの人が立候補しやすい環境づくりのためです。

Q. 立候補するときに自己負担はないの？

A. 供託金として、立候補するときに議員は15万円、町長は50万円を納めなくてはなりません。

Q. この供託金は戻ってこないの？

A. 当選もしくは一定数以上の票を獲得した場合は、全額返金されます。

Q. ポスターは、何枚まで作成できるの？

A. 町内の公営ポスター掲示

場の数が43力所のため、上限43枚です。予備を作成する場合は自己負担です。

Q. あらかじめスピーカーが設置されている自動車でも良いの？

A. 車体本体のみが公費負担の対象です。スピーカーや看板に係る費用は対象外です。車体と車体以外の費用を明示した契約をする必要があります。

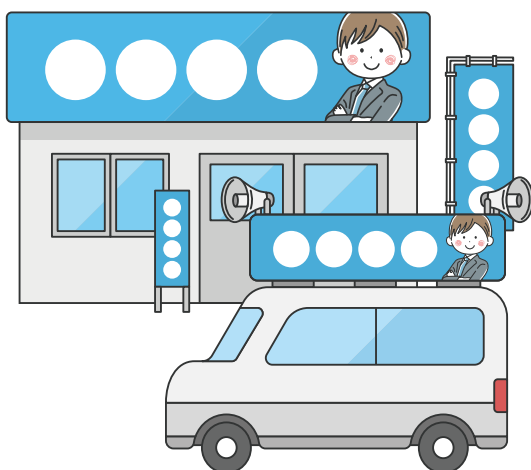
Q. 立候補届出前に自動車を借りた場合のレンタル代は公費請求できるの？

A. できません。対象は、選挙運動期間中（告示日～選挙期日の前日までの5日間）です。無投票の場合は立候補届出日の1日

分のみです。

Q. 選挙運動員が運転手をしていた時、この報酬を公費で支払うことはできるの？

A. 有償の契約を締結すれば公費で支払うことができます。なお、1日につき一人までです。



# 12月議会・臨時会

## 議案等に対する議員の賛否状況

**採決**とは、議長が議案等について出席議員に賛否の意思表示を求め、それを集計することを言います。

**表決**とは、議員が議長の採決に応じて、賛成・反対の意思表示をし、議会の意思決定に参加することを言います。表決には、起立によるもの、投票によるもの、異議の有無の確認のみを諮る簡易採決の方法があります。

※過半数で議決すべき場合には、議長には表決権がありません。

(備考:○…賛成 ×…反対 -…表決権なし)

	件名	賛否の意思表示										議決結果
		小川	児玉	瀬戸山	牧原	西園	泊	前田	上園	宮地	田之畑	
人 事	教育委員会委員の任命 (中園朱美氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同 意
	教育委員会委員の任命 (末村玲子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同 意
専 決 処 分	専決処分の承認 (令和3年度東申良町一般会計補正予算 (第6号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承 認
	<b>解説</b> :子育て世帯臨時特例給付金に係る関係経費5,478万円を追加し、総額62億9,778万円となりました。											
条 例 の 一 部 改 正 ・ 制 定	東申良町議会議員及び東申良町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	東申良町国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	<b>解説</b> :産科医療補償制度の見直しによる、加算額の引き下げ分を、出産育児一時金を4,000円増額することで総額 (42万円) を維持することを決めました。											
	東申良町国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	<b>解説</b> :国保世帯内に未就学児がいる場合、未就学児については、均等割額を軽減することを決めました。											
	東申良町地籍調査推進委員会条例を廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	<b>解説</b> :町内一円の地籍調査が終了していることから廃止しました。											
12月議会	一般会計 (第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	国民健康保険特別会計 (第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	<b>解説</b> :一般被保険者療養費等257万円を追加し、総額10億9,153万円となりました。											
	介護保険事業 (保険事業勘定) 特別会計 (第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	<b>解説</b> :令和2年度実績による返還金等29万円を追加し、総額9億9,899万円となりました。											
	後期高齢者医療特別会計 (第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	<b>解説</b> :被保険者保険料等99万円を追加し、総額1億679万円となりました。											
一般会計 (第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決	
陳 情	貴議会での「川内原発20年運転延長」に伴う課題の調査・研究、議論などを求める陳情書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	不 採 択
	圃場整備事業の実施に関する陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採 択
臨 時 会	その 他 訴訟上の和解	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可 決
	令和3年度一般会計補正予算 (第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	<b>解説</b> :住民税非課税世帯等への臨時特別給付金等3億3,279万円を追加し、総額68億1,299万円となりました。											

# 一般質問

# 町政を問う

## 一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねます。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。

本町議会の質問時間は、質問と町長等の答弁をあわせて1人60分以内となっています。

### 小川 香織 (7ページ)

- トイレに生理用品の常備を
- 学童保育料金の支援を等

### 前田 隆 (8ページ)

- 消防組合負担金の平等を  
 図るため働きかけたか
- 池之原大隅線予算は  
 どうなったか

### 瀬戸山 譲一 (9ページ)

- みどりの食料システム戦略を  
 取り入れる考えは
- 現在の獣害被害の状況は

### 児玉 勇治 (10ページ)

- 震度計は定期点検しているか
- 避難場所の校舎屋上に  
 日陰対策を

### 牧原 完治 (11ページ)

- 独自の消防組織はできないか
- 交通弱者対策の方法を問う

### 宮地 利雄 (12ページ)

- インボイス制度の問合せが  
 殺到するのでは
- マイナンバーカードの  
 進捗状況は

### 上園 ミキ (13ページ)

- 議会からの政策的提言を、  
 どう指揮しているか

※掲載内容については、質問者が質問と答弁を要約し、東申良町議会広報広聴常任委員会が編集したものです。



小川 香織 議員

# Q. トイレに生理用品の常備を A. 各学校の対応に任せたい

**小川** 教育機関のトイレに生理用品の設置を、貧困、教育の観点から常備すべきと考える。東京では254校で2学期からトイレに生理用品の配置を進め、児童生徒が生理用品の心配をせず学校生活を送れるよう、また児童の申告に対する羞恥心へ配慮したものである。

生理用品を学校や保健室に配備してもらいたいと思う。**教育長** 小、中学校ともに消耗品として購入できるように予算も計上し、保健室に常備している。

今後トイレに常備するかについては、養護教諭と相談して、各学校の対応に任せたい。トイレに置く場合の入れ物も買っていいと言っている。

**小川** 公共施設のトイレに生理用品の設置を貧困、福祉、教育の観点から常備すべきと考えるが。

**町長** そういう声が上がってくるなら、関係課とも語り設置できるなら設置していきたい。

## Q 学童保育料金の支援を

### A 助成等は考えていない

**小川** 定額制である学童保育料金を保護者の所得や2人以上の子どもが利用する場合、ひとり親家庭などへの生活負担の軽減に配慮した『減免、免除、助成金補助等』を子育て支援の観点から検討すべきと考えるが、どう考えているか尋ねる。

**町長** 保護者が負担しているのは、概ねおやつ代と夏休みに朝から利用される際の昼食代、いわゆる生活上の実費となる部分である。児童クラブの利用の有無に関わらず、どの家庭でも支出する部分となるので、免除や助成を行うことは考えていない。

**小川** 保護者から「小・中学校、幼稚園、保育園には所得制限、ひとり親に対する補助があるのになぜ学童にはないのか。困っている方に支援はできないか」との声があった。その点を踏まえて再度、尋ねる。

**町長** 子どもに対しては児童手当等いろいろあるため、その点は、御理解いただきたい。

**小川** 児童手当、町の手厚い福祉サービスのありがたさは承知している。しかし、学童保育の負担があるという声、実際にあることを踏まえて試算を出すとか、そういった協議も必要ではないか。

**町長** 子どもたちに対する思いというのは強いものがあり、給食費も2000円の補助を行っている。手厚くやっており、これ以上は今のところ考えていない。

## Q 医療費助成制度の現物給付問題をどう考えるか

### A 県との協議の場があれば改善点を伝える

**小川** 令和3年第3回定例会で医療費助成制度の現物給付についての意見書を提出した。医療費助成については、多くの地方自治体や県を含め、

意見書や要望が出ている。9月の県議会で塩田知事は、『窓口負担ゼロや手続の簡素化など重度心身障がい者と家族の利便性の向上や経済的負担の軽減を図るため、制度変更について、現在検討を行い、一方で、制度変更に伴う県や市町村の財政への影響も考慮する必要があることから検討に当たっては都道府県の調査や市町村との協議、調整を行い、慎重に進める必要がある。また、市町村の意見も参考に制度見直しを検討する方針』と言っていた。

この問題にどう向き合い、声を上げていくかは町にとっても大切な課題である。**福祉課長** まだ県から意見を求められる段階にはきていない。そのような形で協議の場を設けられれば、様々な実務上この点を改善してほしいとか、意見を申し上げたいと思う。

# Q. 消防組合負担金の平等を図るため働きかけたか

## A. 全員協議会の開催を依頼したが開催されなかった



前田 隆 議員

**前田** 本町の消防組合の負担金は、鹿屋市、肝付町、錦江町、南大隅町と比べて、なぜこんなに高いのか。人口1人当たりで比較すると鹿屋市より、本町は2・5倍も高い。消防組合の負担金の市町間の平等を図るためにどのような活動をしたのか。

**町長** 消防組合議会において、負担金等を協議する機会を設けるよう幾度となくお願いをしたが、協議の場は設定されなかった。

また、本町の消防組合議員3名の連名にて消防組合議会全員協議会の開催を消防組合議会議長にお願いしたが、残念ながら開催されなかった。

**前田** 人口割が平等であると考え、他市町の組合議員に理解を囀られているのか。  
**町長** 11月1日の首長会議で、人口割への見直しを説明したが、他市町の皆様方から理解を得られなかった。

**総務課長** 現在の負担金の算定の方法は、組合規約から見て、誰もが見て分かるような計算方法で導かれていない。

	基準財政需要額による各市町の負担金①	算定方法を見直し計算した場合の①との差額		出勤割の算出に用いた令和2年度火災・救急の出勤件数
		人口割	出勤割	
東 串 良 町	1億 8367万円	9231万円減	8418万円減	347件
肝 付 町	3億 541万円	9548万円減	8235万円減	778件
錦 江 町	1億 4924万円	4370万円減	875万円減	490件
南 大 隅 町	1億 5177万円	5396万円減	2931万円減	425件
鹿 屋 市	11億 3377万円	2億 8908万円増	2億 460万円増	4668件

現状では、基準財政需要額に基づいて算定しているが、人口割や出勤割による算定では次のとおりとなる。

**前田** 令和4年度の消防組合負担金は、本町にしわ寄せとなっている部分の解消の見通しは立っているのか。  
**町長** 令和4年度は、例年どおりとなる見通しである。  
**前田** 東部消防署に特殊消防車両を購入しているが、なぜ本町に車両の配備がないのか。

**町長** 消防庁が定める消防力の整備指針では、市町村区域内に石油コンビナート等の特定事業所がある場合には、大型化学消防車、大型高所放水車及び泡原液搬送車をそれぞれ1台配置するものとなっている。ただし書きで他市町からこれらの応援出動を受けることができる場合には、この限りでないとなっている。  
**前田** 車両の配備を本町に設置するよう要望したのか。  
**町長** 本町への東部署の移転もしくは分署の増設または車庫の設置を要望するため、全員協議会の開催をお願いしたが開催されなかった。

**前田** 消防組合の管理体制について鹿屋市が担っている

現状である。副管理者を3町で担当するなどの協議は進んでいるのか。  
**町長** 各構成町の町長が組合組織内部のことを深く理解するためにも、副管理者に構成町の町長がつくべきであると考え。しかし、全員協議会の開催に至っていない。

### Q. 池之原大隅線予算はどうなったか

#### A. 他の町道に組み換えた

**前田** 6月議会で補正予算の附帯決議を議会は全会一致で可決した。池之原大隅線の予算は凍結状態であると考え、町長の考えを尋ねる。  
**町長** 予算は、令和2年度から継続整備中である石油貯蔵施設設置立地対策等交付金事業である、町道豊栄馬越線の測量設計業務委託料として組み換えた。





瀬戸山 譲一 議員

# Q. みどりの食料システム戦略を 取り入れる考えは A. 生産者へ適切な情報を 提供したい

**瀬戸山** みどりの食料システム戦略は、農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現というのがキャッチフレーズである。農林水産省が打ち出した骨太の方針であり、令和4年4月1日から施行される。本町の農業政策に取り入れる考えはないか。

**町長** この戦略は、国の農業生産額の減少と、高齢化という国内の問題と地球温暖化に代表される環境の持続可能という国際的な問題を皮切りにあらゆるイノベーションの開発普及により、持続可能な農業を実現するとともに、2050年、カーボンニュートラルに対して農業分野として貢献しようとするものである。

本町の農業に関する項目として、化学農薬や化学肥料の低減と化石燃料を使わない園芸施設の意向が明記されている。特に施設園芸に対する化石燃料の制限は重油暖房機が使用できなくなることを意味している。適切な啓発と移行

推進が必要だと考えている。様々な制約が課せられることも予想される。町としては、その都度生産者の方へ適切な情報を提供したいと考えている。

## Q 現在の獣害被害の状況は

**A** サツマイモとWCS用稲の被害報告がある

**瀬戸山** 現在の獣害被害の状況を尋ねる。

**町長** 有害鳥獣被害は、主にイノシシ、サル、タヌキである。イノシシによるサツマ

イモとWCS用稲の被害報告がある。イノシシの個体数は全国的に増加し、本町では令和2年度に16頭捕獲している。サルは、2月から5月が最も出没している。地域の協力のもと、追い払い活動に取り組んでいる。

タヌキは、牛舎関係、園芸ハウス資材等の被害報告があるが、農作物の被害報告は少ない。

**瀬戸山** 大隅地域行政懇話会でも取り上げられたワイヤーメッシュの導入も検討されている。国の助成金の対象になっている。

## Q 高齢化による振興会活動をどう考えるか

**A** 役場職員にも協力を呼び掛けたい

**瀬戸山** 高齢化で今後の振興会活動に支障が出てこないか懸念する声がある。どのような認識を持っているか尋ねる。

**町長** 町全体の65歳以上の高齢化率は、11月末日現在で、36・96%と非常に高くなっている。少子高齢化は全国各地が抱えている課題であり、すぐに解決できる問題ではない。このような中、平成27年9

月に当時の安倍総理は一億総活躍社会の実現を目標に掲げた。一億総活躍社会は、お年寄りも若者も、家庭で、職場で、地域であらゆる場で、誰もが活躍できる、いわば全員参加型の社会のことを言う。役場職員にも、縁の下の力持ちとして地域活性化のために、振興会活動への参加を今まで以上に呼びかけたいと考えている。



牛用ロールが破られるなどの被害がある

# Q 震度計は定期点検しているか

## A 県が年1回点検している



児玉 勇治 議員



県が年に1度点検する

**児玉** 本町に地震の震度計は、設置されているか。報道される震度が本町は、隣接の町と比較して、1度低い気がするが、最近点検が行われたか。

**町長** 震度計は、県が庁舎の南側ロビー内に設置し、年に一度、県の委託業者が点検している。鹿児島大学の井村准教授によると、隣町が震度4でも、本町が震度3の事もあるとのこと。震度計の観測環境の経年劣化を把握するため、県の委託点検とは別に点検環境調査を10年に1回程度実施している。点検及び調査の中で震度計が、不適切な状態であれば、修繕や更新の措置を改めて県に申し入れたい。

# Q 避難場所の校舎屋上に日陰対策を

**A** 救難ヘリとの関係もあり考えていない

**児玉** 柏原小学校の屋上は、避難場所となっている。津波が真夏に発生した場合、多くの人たちが、熱中症や熱射病になると想定されるが、整備する考えはないか。

**町長** 柏原小学校屋上は一時避難場所として、津波から身の安全を守る所である。津波の危険性が解除された場合には、体育館などの施設に避難してもらう。日陰対策は救難ヘリとの関係もあるため、特段考えていない。

**児玉** 日よけの寒冷紗は、簡単に作成が出来る。各学校の防災倉庫に、寒冷紗の保管を希望する。

# Q 学校施設の長寿命化計画に沿った今後の整備予定は

**A** 10年間で必要な改修工事を行う

**児玉** 市町村は、令和2年度までに学校施設長寿命化計画を策定するとなっている。既に整備した点や、今後整備する予定を含めた計画策定はどうなっているか。また、3校の地震に対しての耐久性を尋ねる。

**教育長** 令和3年3月に作成した学校施設等長寿命化計画では、令和12年までの10年間で、総額約10億円相当の改修が必要となっている。毎年改修工事に、約1億円の費用が必要であり、優先順位を決め財政課と協議し、できるところから行っていく。令和3年度は池之原小学校の用務室の改修工事を実施した。

耐震関係については、平成17年〜21年にかけて、耐震化の調査を行い、平成22年に耐震化補強工事を施工、外壁の打診調査も実施し、現時点では地震に対する強度は十分にあると考えている。

**児玉** トイレの洋式化と体育館のエアコン設置及びバリアフリーについてはどうか。

**教育長** トイレの洋式化は、

学校の要望に基づいて改修している。全てのトイレの洋式化は考えていない。各学校のそれぞれの箇所ごとに男女一つか二つを洋式化している(ただし、中学校の体育館の男女トイレ、屋外の男子トイレ、南校舎1階の男女トイレ、池之原小学校の体育館の男子トイレを除く)。

池之原小学校体育館男子用は、学校の要望でトイレ数を減らさないために、1か所だけポータブルを置いている。現状では体育館のエアコン設置は考えていない。

校舎全てのバリアフリー化は、必要に応じて考えていきたい。なお、必要な事例が生じたら、早めに学校と実情を調査し、協議の上、木製のスロープなどを設置する対応を行う。

**児玉** 財源確保の問題もあるが、子どもたちが快適でゆとりある学校生活が送れるように問題に対処して欲しい。



牧原 完治 議員

# Q. 独自の消防組織はできないか A. 消防組織の単独は 考えていない

**【牧原】** 本町は大隅肝属地区消防組合に毎年高い負担金を納めている。町長も消防組合会議で負担金基準の見直しを求めているが、構成市町の賛同が得られない状況である。

そこで、本町独自の消防組織ができないか尋ねる。

**【町長】** 単独運営となると、メリット・デメリットを含めた運営経費等の調査はしたいと考える。しかし、現時点では、本町単独の消防組織の設置は考えていない。

**【牧原】** 令和2年度の大隅肝属地区消防組合決算額は21億円である。その中で本町に発生した経費はいくらか尋ねる。

**【総務課長】** 令和2年度は、1億8300万円程支出しているの、これが決算額と認識している。

**【牧原】** 確かに規約通りの負担金はそのとおりである。しかし、令和2年度決算書を分析すると、本町に掛った経費は約1億円程度であると思う。平成6年度から本町の負担金が高くなっている。30年近くの過剰負担を考えると、10億

## Q 交通弱者対策の方法を問う

### A 現在の支援対策を引き続き実施する

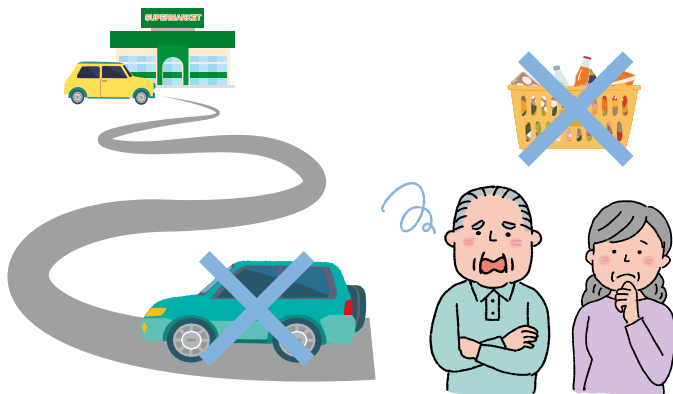
**【牧原】** 高齢者の運転免許返納は、年々増加している。このような交通弱者に対し、社会福祉協議会と連携した乗り合いの巡回自動車事業は考えられないか。

**【町長】** 現在行っている福祉バスの運行は、町が高齢者福祉センター内で運営している温泉利用者の送迎を目的とした取組である。

肝付町が行っている「おでかけタクシー制度」は便利ではあるが、この制度を本町が導入すると、1000万円以上の財源が必要となる。  
現在行っている柏原地区のバス路線廃止代替タクシー運

円ぐらい過剰な負担金となる。本町の大隅肝属地区消防組合への過大負担金について、どう対策するか、町長、議会ですら早急に検討したい。

行事業と買い物支援対策は、交通弱者対策として引き続き実施していく。



## 会議録の設置

定例会や臨時会の会議録は、次の町内3箇所に設置しています。また、町のホームページでも見ることができます。

- ☆役場 1階ロビー本棚
- ☆福祉センター
- ☆総合センター



【東串良町 HP】

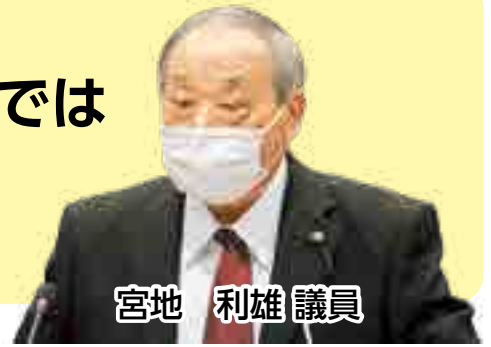


是非ご覧ください！



# インボイス制度の 問い合わせが殺到するのでは

# A 商工会と連携し 広報周知している



宮地 利雄 議員

### 宮地

消費税は、もらった消費税から事業上、支出した消費税を差し引いた残りを税務署に納めるといふ、しくみである。インボイスによりこの制度が大分変わるころから、多くの問合せや質問が町民から寄せられる可能性がある。こうしたインボイス制度の問合せや質問に対応できるような職員の研修、担当を1人か2人置いて、そういう質問や疑問、問合せに答えられるような対応が必要だと思う。その点についての考え方を尋ねる。

### 町長

町としては、総務省からの要請も踏まえ、商工会と連携を図り、インボイス制度の広報周知に努めている。

### 宮地

現在町内の農家を含む全事業者のうち、どのくらいの家が消費税の課税業者になっているのか、その割合は何%か。

### 税務課長

現時点の本町における課税事業者数は、およそ314件である。令和3年度の申告により、事業所得があり、一定の条件を満たす事業者数は807件だったので、課税事業者の割合は約40%である。

### 宮地

日本商工会議所、日本税理士会、税理士会の連合会も導入時期は延期すべきだと、それから全国青色申告会の連合会、中小企業団体中央会、全国青年税理士連盟、こういうところも延期や中止をさせるべきだという声明を発表している。

### ?

## インボイス(適格請求書)とは

売り手が買い手に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝える書類やデータです。

### ●インボイス制度では

売り手の場合、税務署長の登録を受けた「適格請求書発行事業者」に限られます。

「買い手の場合、仕入税額控除の適用を受けるためには、売り手からのインボイス等の保存が必要となります。」

### 税務課長

物産館や商店に出荷している農家などの免税事業者は、売上げが1000万円以下であっても適格請求書発行事業者として登録申請することは可能だが、課税事業者として消費税の申告が必要になる。

## Q マイナンバーカードの進捗状況は

### A 申請率54・1%で大隅管内ではトップ

### 宮地

マイナンバーカードの現在の進捗状況はどうか。

### 町長

申請率は11月30日時点で54・1%であり、全国平均の47・7%や県平均の44・6%を上回っており、大隅管内ではトップである。

### 宮地

政府は何としてもマイナンバーカードを全国民に持たせたいと、マイナンバーカードを新規取得すると、5000円マイナポイントをくれると。それから健康保健証として利用ができるようになれば、さらに7500円く

れると。銀行口座とマイナンバーカードをひもづけするとさらに7500円のポイントをくれると。金が欲しければ個人情報を出せというようなり方で進んでいる。

### 住民課長

マイナンバーカードは運転免許証のように本人の顔写真を載せるために、本人から顔写真の提供がないと作成できないため、強制ではなくて任意である。マイナンバーカード本体に個人情報は記録されない。本人の個人情報を確認するためには、スマートフォンなどからマイナンバーカードのICチップを読み込んで、それぞれの機能にアクセスをする必要がある。だから自動的に付与されるといふのはカード本体にはない。



上園 ミキ 議員

# Q 議会からの政策的提言を どう指揮しているか

# A 各項目、次のとおり

**上園** 決算審査での政策的提言を、その後町長がどのような指示や指揮をとっているか、項目ごとに尋ねる。

**町長** おおすみ未来会議の活動成果が見えないので、町で積極的に観光開発の働きかけに努めることについてはどうか。

**町長** 新型コロナウイルス感染拡大の影響で観光産業が大きな打撃を受けている今こそ、株式会社おおすみ観光未来会議と会員、事業者、行政が連携して観光戦略を継続的に練っていくことが大隅半島の発展につながっていくものと考えている。

**上園** 石油貯蔵施設立地対策等交付金は、一般財源化への取組として全国石油備蓄協議会等への積極的な要望活動に努めることについてはどうか。

**町長** 一般財源化を求める旨の要望を経済産業省資源エネルギー庁へ出向き行っている。

**上園** 柏原海岸漂着ごみは本町のごみ搬入量となっているが、広域の問題であるので、

大隅肝属広域事務組合で取り上げて問題の解決に努めることについてはどうか。

**町長** 漂流物の処理量は100%国から補助金が出ている。大隅肝属地区事務組合に支払う負担金は、ごみの搬入量もだが、人口割によっても計算されるので、本町の負担金は、肝属2市4町の中では一番少ない。ごみの搬入実績については、海岸ごみを差し引くように要望はしていく。



漂流物は広域で取り組む課題

**町長** 徴収専門員を配置することは、前向きに検討している。

**上園** 障がい者福祉の福祉費のうち、特に自立支援サービス費については、町の負担が軽減されるように国や県の負担を増やすように働きかけることについてはどうか。

**町長** 内容をよく検討し、判断したい。

**上園** 敬老年金は支給年齢の引上げを検討することについてはどうか。

**町長** 議会から出された貴重な提言なので、担当課や財務部局にも検討するよう指示したい。

**上園** 堆肥センターの機器については、家畜ふん尿を取扱うために腐食が進みやすく、また異物混入による損傷を受けやすいので定期的な点検と整備を努めることについてはどうか。

**町長** 定期的な清掃、並びに点検、整備等について、職員一同最重要点検項目と位置づけ、意思を強く持って取り組んでいる。

**上園** 児童生徒の学力、体力向上について継続的かつ即効性のある対策を講じることについてはどうか。

**教育長** 今年度の全国学力学習状況調査では、小学校6年生、中学校3年生ともに、県や全国の平均との差を縮め、近年では最もよい成績を残している。体力向上は、体育の時間だけでなく、日頃の心がけもある。登下校で歩育に努めるよう指導していきたい。

**上園** 学校給食の食材は作り手の顔が見えるような地産地消に努め、一層食育活動に力を入れることについてはどうか。

**教育長** 給食のご飯は本町産の米を使用している。全部とは言えないが、地産地消に近い。本年度から調理員の委託が実現し、調理員不足の心配がなくなった。これからも安心安全な給食の提供に努めていきたい。

※18項目の政策的提言の中から、他の議員との重複等を除いて掲載しています。

# 第1回臨時会

1月6日に開催した臨時会では、単行議案1件、補正予算1件を審議しました。「訴訟上の和解について」の議案は旧明光園跡地の和解案であり、全会一致で可決しました。

## 裁判所が提案した和解案を可決

### 旧明光園跡地をめぐる裁判

旧明光園のあった土地は、解除条件付贈与がされたが、その解除条件は成就したとして、町が社会福祉法人有明会に対し、所有権移転登記手続及び明渡しを求めるものです。

### 和解の理由

鹿児島地方裁判所鹿屋支部より「和解案」記載のとおり、和解勧告がなされたため。

### 裁判所が提案した和解の全16項目

1 町と有明会は、町が昭和45年12月20日に有明会に対してした本件土地の贈与契約について、昭和45年3月13日に東申良町議会において「譲受人（有明会）は、譲り受けた土地を養護老人ホーム敷地として使用する必要がなくなったときは、

町に無償で返還する。」との本件譲渡条件を付した決議がされたことを確認する。  
2 町と有明会は、本件譲渡条件を記載した贈与契約書が、本日現在、町と有明会のいずれにも保管されていないことを確認する。  
3 町と有明会は、前項の事情により、町が有明会に対し贈与契約書を根拠に本件土地の返還、明け渡し及び所有権移転登記手続を求めることができなことを確認する。  
4 町は有明会に対し、贈与契約書の作成または保管に不備があったこと及び東申良町議会における町の本件に関する答弁により有明会に混乱を与えたことを陳謝し、有明会はこれを受け入れる。  
5 有明会は第3項に記載のとおり、贈与契約書に基づき本件土地を返還する義務、



旧明光園跡地は更地となっている

明け渡す義務及び所有権移転登記手続をする義務のいずれの義務も負っていないが、第1項の事情を考慮しつつ、本件土地が町民のために利用されることを最大限願って、町に対し本件土地を寄付することとし、町はこれを受け入れる。  
6 有明会は、令和●●年●●月●●日（和解成立日）、町に対し、本件土地を寄付する。  
7 有明会は町に対し、本件土地について令和●●年●●月●●日（和解成立日）寄付を原因とする所有権移転登記手続をする。  
8 町は有明会が本件土地の寄付をしたことについて感謝の意を表する。  
9 町は有明会から本件土地

が寄付された経緯の概要及びこれに対する感謝の意を町の広報誌「広報東くしら」に掲載するものとする。  
10 町は、本件土地が円山公園の一部として整備されたときは、有明会から本件土地が寄付された経緯の概要及びこれに対する感謝の意を表した掲示板を、本件土地内に設置するものとし、同掲示板には「社会福祉法人有明会（理事長北園洋一）」と銘記する。  
11 町は有明会に対する不動産仮処分命令申立事件（以下「本件関連事件」という。）を取り下げる。  
12 有明会は町に対し、本件関連事件について供託した担保の取り消しに同意し、その取り消し決定に対し抗告しない。  
13 町と有明会は、本件及び本件関連事件が円満に解決したことを相互に確認する。  
14 町と有明会は、町民の福祉向上のため、今後も良好な関係を維持発展させることができるよう相互に尽力することを確認する。  
15 町と有明会は、町と有明会との間には、本件及び本件関連事件に関し、本和解

条項に定めるもののほか、何らの債権債務のないことを相互に確認する。  
16 訴訟費用は各自の負担とする。  
**質 疑**  
**問** これまで本件に掛かった訴訟費用、弁護士費用を含めた町の負担は。  
**答** 不動産仮処分命令申立業務、供託金、弁護士着手金合わせて243万6746円支出している。  
供託金は、和解が成立すると裁判終了後に返還される。  
**問** 今回は昭和40年代における契約書の保管における不備、これまでの管理体制による事象で起こったと考えられる。この件をふまえ、今後町では、契約書含めた管理体制をどう考えているか。  
**答** 譲渡契約書は、あったのか、無かったのか、という事実も分かっていない。今後の文書管理については、文書管理規定が定められているので、定められた保存年限に基づいて的確な管理をしていきたい。

シルバー人材センター  
組織強化にまい進中

1. 調査日

令和3年11月19日（金）

2. 出席委員

児玉勇治 宮地利雄  
小川香織 田之畑稔  
瀬戸山譲一

3. 調査の概要

当委員会では、高齢者の生きがい対策としてシルバー人材センターの役割と課題について、シルバー人材センターの役員等と意見交換会を行った。その際、理事長から11月22日に補助金や仕事量の件について町長へ交渉するとの情報があったことから、後日、町当局の対応についての調査を行った。

【シルバー人材センターの課題等】  
意見交換会において、次のような課題が挙げられた。  
①公益社団法人として認定されたい。

理事会や定款等の見直しをして、公益社団法人になれる

ように事務局で努力しているが、

②条件もあり勉強中である。この条件には、公益目的事業は50%（公共事業）というものもある。会員が増えれば、仕事量も増えないといけない。

また、会計を公益会計にしないといけないが、会計ソフトが必要である。

③インボイス制度による影響がある。

インボイス制度（適格請求書等保存方式）が令和5年10月から導入されると、免税事業者であるシルバー人材センター会員はインボイスを発行できないため、シルバー人材センターが消費税を納税する必要が生じる。シルバー人材センターの運営は、収支相償が原則であり、消費税を負担する財源がない。この財源をどうするのか、近隣市町と合わせた方がいいと考えている。できれば、発注者に負担してほしいと考える。

現在、シルバー人材センター

会員から10%を事務費として徴収しているが、それにあと10%上乗せするのが課題である。

③町の補助金を増やしてほしい。町からの補助金と同額が連合交付金として入ってくる。

現在、町の補助金は560万円、連合交付金も560万円である。肝属郡内の4町の中で比較すると、一番少ない。10年近く職員の給料を上げることができていない。

【要望に対する町当局の対応】

◆町長より11月22日の対応について説明があった。22日の町の対応者は、町長、副町長、福祉課長、福祉係長の4名。シルバー人材センターからは、理事長はじめ3人來られた。補助金の増額の要請があったが、即日の回答はしていないことの説明であった。

◆福祉課長が要望内容について説明した。シルバー人材センターからは、コロナによる仕事減、インボイス制度の件、会員減少などの危惧、経費の捻出が難しい、公益社団法人になるための会計ソフトの導入、最低賃金のアップの

話があり、町の補助金を増やしてほしい、交付限度額が1000万円あるので町の補助金を上げてほしい、とのことであったと説明された。

再度、11月26日に事務方による協議がなされ、シルバー人材センターからは、一般管理費と2人の職員に対する賃金の件で要望があり、次の内容で、総額414万円の要求となっている。（連合207万円。町207万円）

・会計システムの改修  
144万円（12万円×12ヶ月分）  
・会計システムの初期費用  
18万円

・軽トラのリース代 24万円  
・最低賃金 228万円  
以上を踏まえて、システム改修の件は了解し、賃金については、町も仕事を出しているのので228万円の方はできないと判断された。

結果、シルバー人材センターへの補助金は、次のような対応となった。  
・令和4年度は93万円増額し、653万円の補助金とする。  
（560万+93万）  
・令和5年度以降は、84万円

増額し、644万円とする。  
（560万+84万）

4. 意見

シルバー人材センターは、高齢者が働くことを通じて生きがいを得ると共に、地域社会の活性化に貢献する組織として位置づけられている。本町においても、同様の目的で設置されている。

シルバー人材センターの位置づけを福祉事業の一環と考えるのであれば、我々議会も、やはり町に対して様々な施策に関し意見・協議の必要性があることを実感した。これからも高齢者が過ごしやすく、地域に根差した活躍が出来るように、町当局に要請していきたい。



シルバーとの意見交換会の様子

# 町内の巡回活動

定期的に議員全員で町内を巡回し、道路等の危険箇所を調査しています。  
調査後、意見の集約を行い、町の所管課へ改善要求を行っています。

★巡回24回目★  
令和3年11月1日  
巡回地  
(町内一円)

## 青葉保育園駐車場沿い



議会だよりの「巡回活動」を読まれた住民から、「側溝にフタがなく、夜歩いていたときに落ちてけがをした」という連絡がありました。建設課へ報告したところ「路肩注意」のポールが立てられました。

## 柏原橋の交差点付近



カーブのところを広げてほしいとの要望があり、見通しが悪いことを現地で確認しました。  
委員会では、ミラーの設置や横断歩道の設置などを要望しました。

危険箇所等調査してもらいたい所がありましたらご連絡ください。  
【連絡先】東串良町議会事務局 ☎0994-63-3132

## 3月議会のお知らせ



3月議会は、7日の開会を予定しています。  
1階ロビーのテレビでも議会中継をご覧になれます。

町政を知る良い機会ですので、役場へお越しの際は、ご覧ください。

※本会議については、防災無線でお知らせします。

写真を  
差し上げています😊



議会だよりの表紙や取り上げられた記事の写真の中で「うちの子が載っていた」「記念に」という写真がありましたら、議会事務局へご連絡ください。



# QUIZ!

正解者には  
抽選で  
図書カード進呈!  
ふるって  
ご応募ください!



私たちの町にある唐仁古墳群は、「史跡名勝天然記念物」として国の指定を受けたことが大塚神社の境内の案内板に記されています。  
今から約何年前に国の指定を受けたのでしょうか。

- ①約50年前
- ②約90年前
- ③約130年前

## 【応募方法】

- 郵便はがきに、次の事項を書いて議会事務局までお送りください。
    - ・クイズの答え
    - ・住所、氏名、年齢、電話番号
    - ・議会だよりの感想や、町政に対するご意見、議会へのご要望など（ひとことでもいいです。）
  - 1家族につき、1枚の応募とさせていただきます。
  - 正解者の中から抽選により、3人の方に図書カードをお送りします。
  - しめきりは、令和4年3月10日(木)です。(当日消印有効)
  - あて先  
〒893-1693 東串良町川西1543  
東串良町議会事務局
- ※なお、正解者は、本人が特定されない範囲内で掲載させていただきます。

## 議会だよりクイズ第17弾の答え

**問題** 串良川上流の細山田・林田に堰を設け、今の  
新川西の小新地まで約10kmの用水路ができ、  
広大な水田開発がなされました。稲作が本格的に  
始まったのはいつ頃でしょうか？

**答え** ①1600年代(江戸の頃)

# 議会だよりに投稿しませんか

## 例えば

- 1. この町に住んで感じること
  - 2. 議会を傍聴して(感想等)
  - 3. 将来の夢
  - 4. 東串良町の未来図(図画)
  - 5. 自慢のワンショット写真
  - 6. イラスト(自作に限る).....など
- 1~3の文字数については、500字以内をお願いします。  
なお、添削する場合があります。

## 【応募方法】

東串良町議会事務局まで郵送またはメールで応募してください。(持参可)  
なお、応募者は次の事項を必ず記入してください。

住所、氏名、年齢(学校名と学年)、電話番号、匿名希望者はペンネーム

【応募先】 〒893-1693 東串良町川西1543番地 東串良町議会事務局  
メールアドレス: gikai@higashikushira.com

【しめきり】 令和4年4月11日(月)必着

【注意】 作品の返品はいたしません。



● 議会だより「東くしら」に採用された方には、図書カードをお送りします。

● 応募作品は、第153号(5月発行)で掲載する予定です。

投稿  
まって  
まーす!



# 輪和話のひろば

Vol.34

このコーナーは、町内のあちろこちらの「ひろがり」や「つながり」を伝える目的で企画しました。名付けて『輪和話のひろば』です。

町民の皆さんに登場していただき、もっと議会だよりを身近に感じてほしいと思います。また、ご一報いただければ取材に伺います。よろしくお願ひします。



尾方 広之会長



お抹茶体験会の様子

## 活力ある笑店街を目指す NPO法人「豊栄ひつとべ会」

今回は、平成15年11月から活動を始めた「豊栄ひつとべ会」を紹介します。

豊栄ひつとべ会は、昔の笑店街のように活気あふれる街並みを形成したい思いで設立されました。設立当時は23店舗あった豊栄ひつとべ会も高齢化に伴い、現在は10店舗で活動しています。

豊栄ひつとべ会では毎月1回、国道より串良郵便局間の

桜並木の清掃、除草、花いっぱい運動のボランティア活動を行っています。

また、県内外の人に対し、地域の活性化、青少年健全育成、体づくり健康増進に関する活動、住民主体のまちづくり活動を行っています。

毎月第3水曜日の「ひつとべデー」は地元の特産物やお弁当の販売、お抹茶体験会などを開催しています。（現在は新型コロナウイルス感染症予防のため休止中）。

尾方会長は、町おこしの一つとして、昔大変人気のあった中原食堂のかき氷「白雪」を復活させ、子どもからお年寄りまでに変化が起きており、昔の活気を取り戻そうと一生懸命取り組んでいます。

（ひとこと）  
豊栄ひつとべ会の会員10店舗のうち後継者のいる店舗は2店舗だけで、将来が不安です。安心して買物ができる町づくりが大きな課題です。

（取材 泊 重巳）

## 表紙の案内



おめでとうございます!!

令和4年町成人式が、総合センターで行われました。元旦名物の成人式も今回までとなります。この日は、正月晴れの天気恵まれ、新成人たちは思い出の記念ショットを楽しんでいました。

## 編集後記

新しい年のはじまりを迎えました。皆様、今年の目標は立てたでしょうか？

昨年「コロナ」という言葉が消えることはありませんでしたが、議会活動ができないという事態は避けられ、1月6日に臨時会が開催されました。議会も常に変化して

おり、昨年は議会活性化調査特別委員会が設置され、時代の変化の波に的確に対応した、より良い議会活動の構築に向け、協議が行われました。

私たち議員は町民の代弁者として、声を届けるだけでなく実現する2022年にしていきたいと願い、議員一人一人が大きな力を発揮できる一年になるよう取り組んで参ります。今年も皆様の生活や福祉の増進など皆様と一体となったまちづくりに努めてまいります。

今回、取材にご協力いただいた皆様には、この場をお借りしてお礼を申し上げます。今後とも議会だよりをよろしくお願ひいたします。

小川 香織